

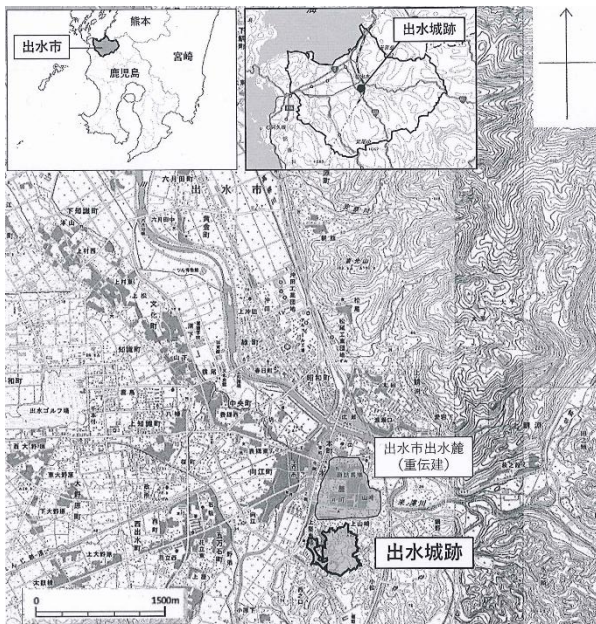
今回答申される本県関係の文化財の所在地等

国指定史跡の新指定

出水城跡(いずみじょうあと)

【所在地】出水市麓町1276番 外20筆等

肥後に接する国境の要地に立地する戦国時代から江戸時代初期にかけての大規模な群ぐん郭式かくの山城。島津氏の有力な庶子家である薩州島津家の拠点城郭であり、16世紀以後は島津氏本家が領有する国境の城として機能した。島津氏の防衛政策の在り方及び南九州の政治状況の変化を知るうえで重要。



所在地



出水城跡空撮(提供:出水市)



織豊系軒瓦(提供:出水市)



中国産磁器(提供:出水市)

<参考>

※ 「群郭式(ぐんかくしき)」: 独立性の高い曲輪が林立している城跡のこと

※ 「庶子家(しょしけ)」: 本家・宗家から分かれた分家のこと